

○ 今回の渇水では、特に用水を必要とする出穂期^{しゅつすいき}と重なっているため、この出穂期を乗り切るために、農林水産省と連携し、以下の方針で対応中

- ① 水利使用者間の調整、ダムの最低水位以下の貯留水(底水)活用
- ② TEC-FORCE等による災害対策用機械等(排水ポンプ車、散水車等)を活用したかんがい用水の給水

(②の詳細)新潟県村上市^{むらかみ}、北蒲原郡聖籠町^{せいりゅうまち}からの、農地かんがい用水確保の支援要請を受け、

- 羽越河川国道事務所所有の【排水ポンプ車】等を活用し、荒川から農業用水路等に供給 等
- 新潟国道事務所所有の【排水管清掃車】を活用し、井戸から取水した水を田んぼに直接供給 等

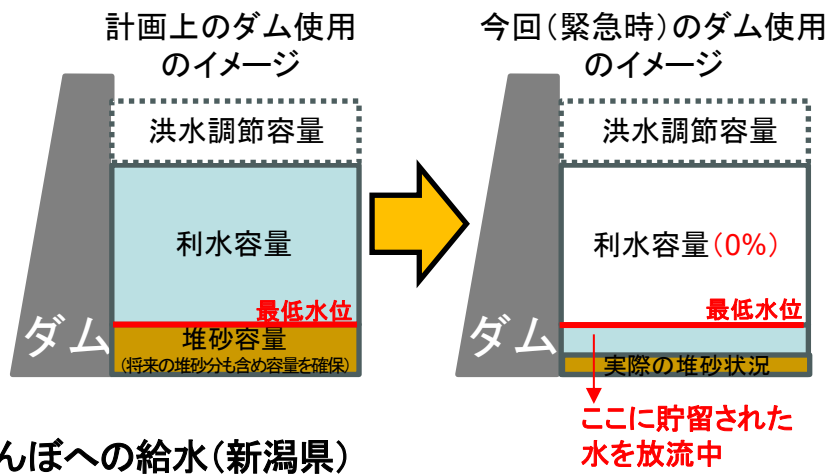
○ 本支援は、改正災害対策基本法(R7.6公布)を踏まえた連携の枠組「TEC-FORCEパートナー※」として活動する企業と協働

※地方整備局等と災害協定等を締結している法人又は団体

①ダムの底水活用(鳴子ダム(宮城県大崎市)、御所ダム(岩手県盛岡市))



鳴子ダム貯水池(EL.230.84m) 鳴子ダム底水放流状況(7/29撮影)



②TEC-FORCE等による排水ポンプ車等を活用した農業用水路や田んぼへの給水(新潟県)



村上市 河川水のくみ上げ状況(排水ポンプ車)



村上市 農業用水路への給水状況



せいりゅうまち 聖籠町 田んぼへの給水状況(排水管清掃車)